

当行は、株式会社国際協力銀行法(以下「当行法」という。)第26条の2の規定に基づき、同条に掲げる業務ごとに経理を区分し、それぞれ勘定を設けて整理しております。また、当行法第26条の3及び会社法第435条第2項の規定により当行が作成する勘定別の計算書類については、当行法第26条の3及び会社法第436条第2項第1号の規定により、EY新日本有限責任監査法人の監査を受けております。以下の勘定別貸借対照表及び勘定別損益計算書は上記の計算書類に基づいて作成したものでありますが、勘定別キャッシュ・フロー計算書については監査法人の監査を受けたものではありません。

### 特別業務勘定

第7期末(2019年3月31日現在) 貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
現金預け金	244,910	その他負債	300
預け金	244,910	未払費用	4
貸出金	5,345	前受収益	0
証書貸付	5,345	金融派生商品	285
その他資産	419	その他の負債	10
前払費用	6	賞与引当金	6
未収収益	108	役員賞与引当金	0
金融派生商品	0	退職給付引当金	13
金融商品等差入担保金	300	役員退職慰労引当金	0
その他の資産	3	<b>負債の部合計</b>	<b>320</b>
貸倒引当金	△87	<b>(純資産の部)</b>	
		資本金	251,000
		利益剰余金	△458
		その他利益剰余金	△458
		繰越利益剰余金	△458
		株主資本合計	250,541
		繰延ヘッジ損益	△272
		評価・換算差額等合計	△272
		<b>純資産の部合計</b>	<b>250,268</b>
<b>資産の部合計</b>	<b>250,588</b>	<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>250,588</b>

## 【特別業務勘定】

第7期

〔 2018年4月1日から  
2019年3月31日まで 〕

損益計算書

(単位：百万円)

科 目					金 額	
経	常	収	益			155
資	金	運	用	収	益	154
貸	出	金	利	息		153
預	け	金	利	息		0
そ	の	他	の	受	入	利
						息
						0
そ	の	他	の	経	常	収
						益
						1
そ	の	他	の	経	常	収
						益
						1
経	常	費	用			328
資	金	調	達	費	用	22
金	利	ス	ワ	ッ	プ	支
						払
						利
						息
						22
そ	の	他	の	支	払	利
						息
						0
役	務	取	引	等	費	用
						20
そ	の	他	の	役	務	費
						用
						20
そ	の	他	の	業	務	費
						用
						0
外	国	為	替	売	買	損
						買
						損
						0
营	業	経	常	費	用	221
						221
そ	の	他	の	経	常	費
						用
						64
貸	倒	引	当	金	繰	入
						額
						64
経	常	損	失			172
						172
当	期	純	損	失		172

第7期 [ 2018年4月1日から  
2019年3月31日まで ]

特別業務勘定キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	金 額
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
当期純損失 (△)	△172
貸倒引当金の増減 (△)	64
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	0
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	6
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	0
資金運用収益	△154
資金調達費用	22
貸出金の純増 (△) 減	△4,322
預け金 (日銀預け金を除く) の純増 (△) 減	△2
資金運用による収入	54
資金調達による支出	△22
その他	△485
小計	<u>△5,010</u>
営業活動によるキャッシュ・フロー	<u>△5,010</u>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>-</u>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>-</u>
現金及び現金同等物に係る換算差額	<u>-</u>
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	<u>△5,010</u>
現金及び現金同等物の期首残高	<u>249,911</u>
現金及び現金同等物の期末残高	<u>244,900</u>